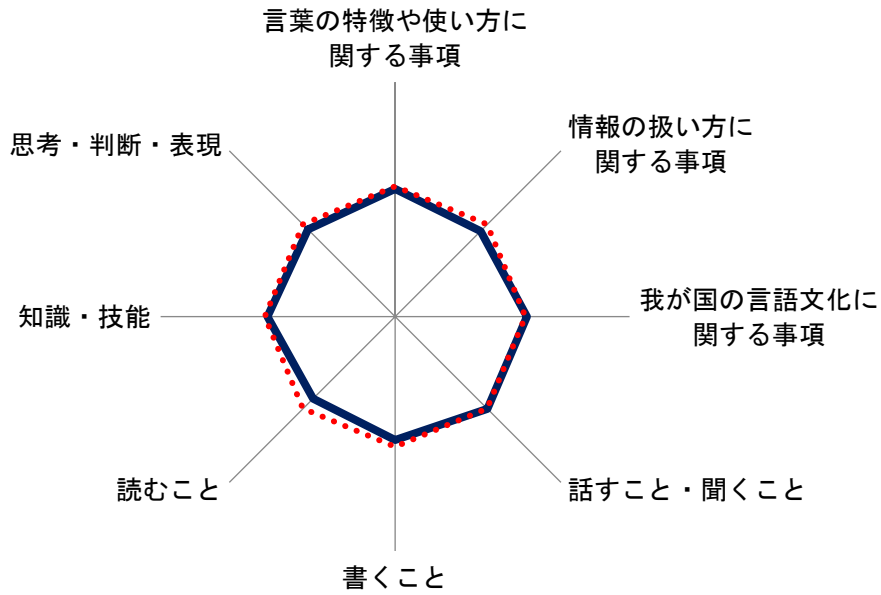


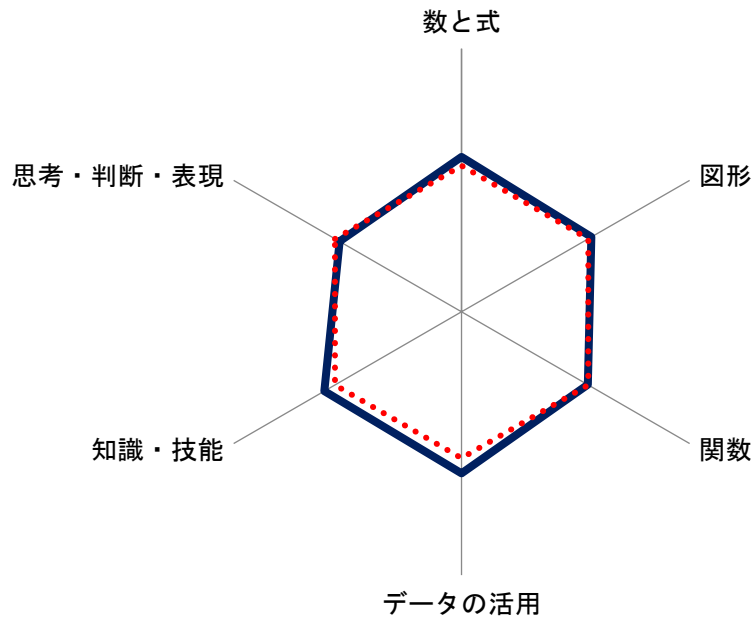
○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【国語】

— 市平均
..... 全国平均

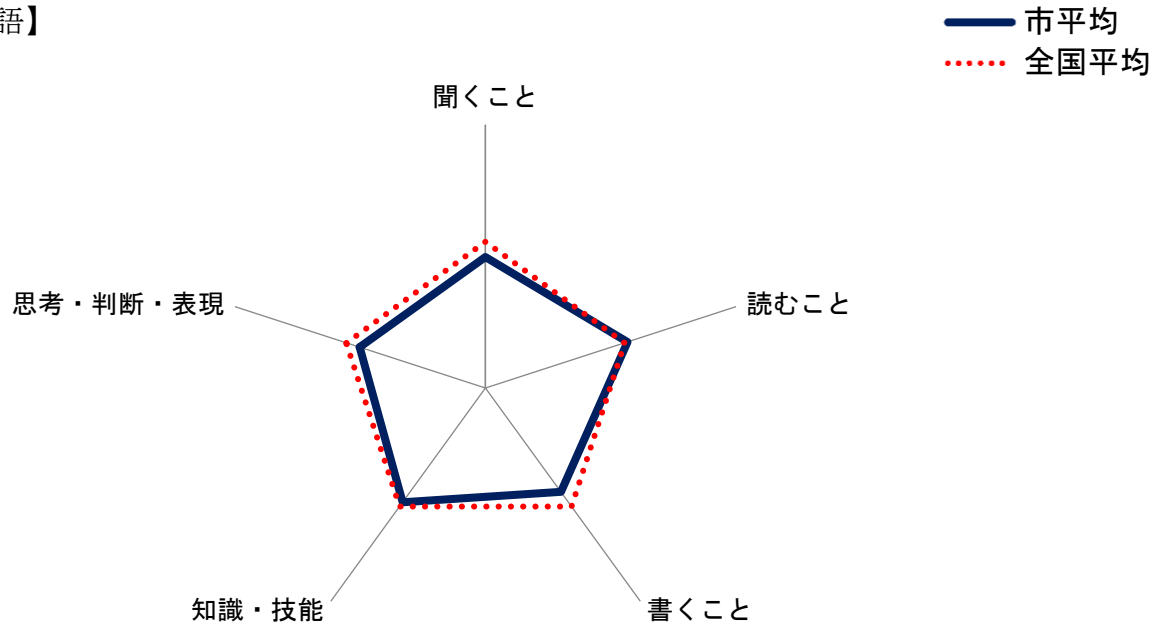


【数学】

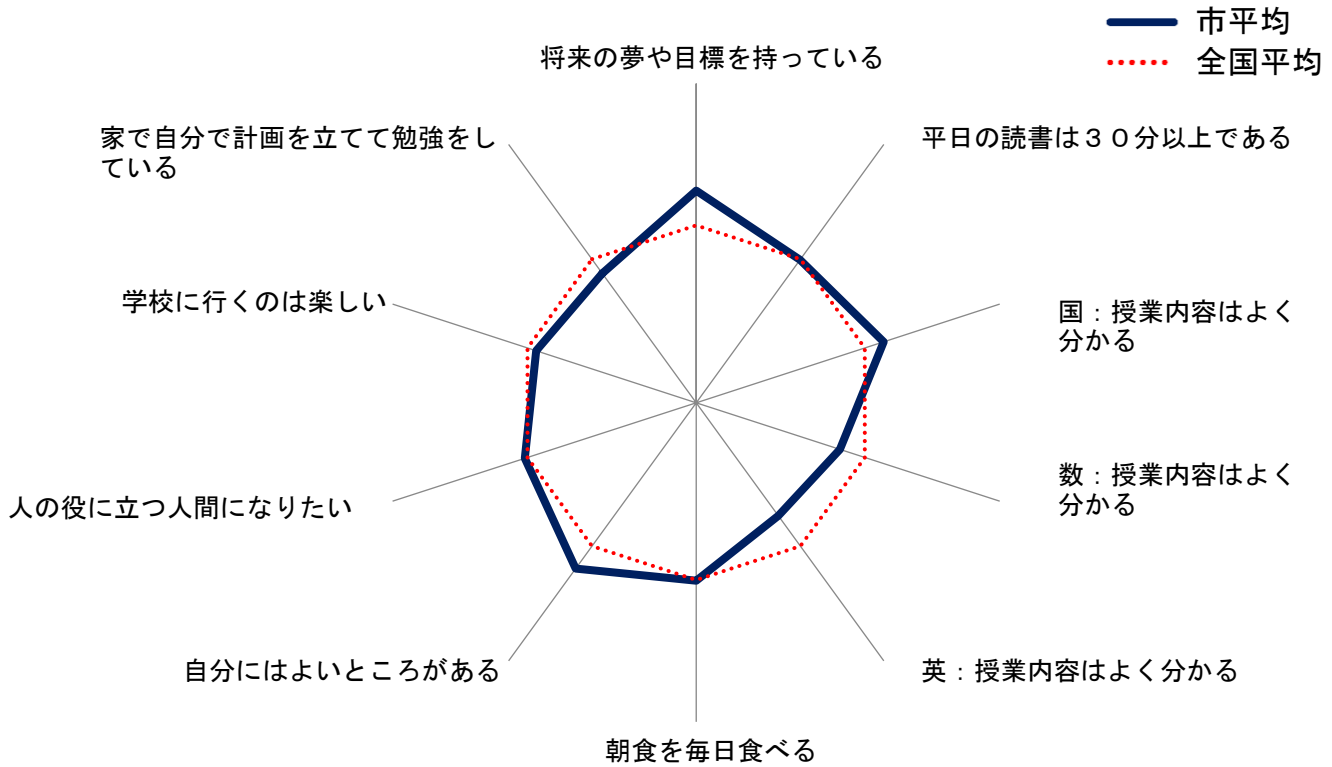


○ 教科に関する調査 (全国の平均正答率との差)

【英語】



○ 生徒質問紙調査 (全国の平均回答率との差：肯定的な回答)



○ 結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学の「数と式」「データの活用」などの項目が全国平均を上回っているが、全ての教科の「思考・判断・表現」の項目が全国平均を下回っており、課題が見られる。今後は、設問ごとに詳細な分析を行うことで成果と課題を明確にするとともに、アナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かし、より質の高い授業改善に取り組んでいくことが望まれる。

生徒質問紙調査では、「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」などの項目が前回調査に引き続き全国平均を上回っており、自己肯定感を高める教育活動の推進の成果がうかがえる。一方、「家で自分で計画を立てて勉強をしている」、数学や英語の「授業内容はよく分かる」の項目が全国平均を下回っている。今後は、生徒にとって「分かる、できる」を実感できる授業になるよう、個別最適な学びと協働的な学びの一体化を図った授業改善と、主体的に学習に取り組む態度を高める教育活動をより一層推進することが望まれる。